

観光問題

問 地域おこしに繋がる人材教育は

答 必要な地域力の研鑽と講座を開催



太田 修 議員

【観光と人材教育について】

東急資本の撤退に関わる今後の方針は。

東急電鉄から日本スキー場開発に譲渡されました。更なるサービスの充実や事業基盤の強化を図ると聞いています。

スキー産業は、スキー場を中心に周辺宿泊施設・飲食店など多くの関連産業から構成され、村の経済の一翼を担っています。今後も観光立村白馬を目指し関係機関と連携を密に取り組みます。

地域おこしにつながる人材教育は。

地域おこしに必要な「地域力」の研鑽を積んだ人材を誘致し、意欲ある住民やNPO法人などを対象に講座を開催し、地域力の維持と強化に取り組めます。

特色ある学校教育施設の維持管理は。

南小の裏山スキー場、北小のジャンプ台等は、PTA運営の施設で、テレビ番組でも紹介されるなど両小学校の象徴です。多額な改修や更新費用が必要な場合には、学校やPTAと協議し財政的支援が必要と考えています。

県教育委員会による中学校の部活動と社会体育の線引きの内容は。

事故等に対する責任の所在の適正化を図る目的です。村はスポーツ少年団や地域総合型スポーツクラブが受皿となり、連携が可能な部活動を始めています。

公共下水道受益者負担金問題について

結果を真摯に受け止め、専門家を含めた第三者委員会の立ち上げ、損害賠償などを検討します。

債権が消滅した方への周知は。

規定に基づき、特段周知する義務はないと考えます。

未納者の公表は。

個人情報保護法などに配慮し、専門家に相談を検討します。

個人の補助事業を活用した防災計画の内容は。

人口動態、産業の変化などの社会環境に加え、消

防団や自主防災組織などの現状を整理し、村の災害対応へ向けた活動方針や方向性を示します。

緊急時の協力体制と機能別消防団員制度の取り組みは。

団員の4人に1人が村外勤務者と推測される中、OBの方には現役時代の知識や技術で団と自主防災組織との懸



糸魚川・小谷村・白馬村議会議員連絡協議会

け橋になっていただき、女性グループには地域コミュニティや共助の中での活躍に期待しています。消防団活動指針検討委員会を設置し、機能別消防団員の導入、災害などの対応マニュアルの作成、活動PRなど団員が活動しやすい環境づくりを始動しています。